望郷――はじめに代えて……7

I　一九四五年から一九四九年

沖縄に死す――田村泰次郎……10
歌姫――火野葦平……12
沖縄敗残記――三木偵……15
投降票――北山三郎……18
ひめゆりの塔――石野径一郎……20
琉訳聖書――渋川驍……21
沖縄――霜多正次……36
地霊の叫び――山岡荘八……38
暗剣殺――斎藤芳樹……40
唐手西遊記――石野径一郎……41
不思議な提灯――伊波南哲……41
孤島の人々――霜多正次……42
蝕まれた青春――石野径一郎……45
山原乙女――火野葦平……46
石垣島の決闘――戸川幸夫……47

II　一九五〇年から一九五四年

守礼の国――島村進……24
無銭宿――山之口貘……26
木山一等兵と宣教師――霜多正次……27
アナタハンに居た男――真杉静枝……28
島・女の顔――田宮虎彦……30
沖縄心中――柴田錬三郎……32
琉球舞姫――火野葦平……34

III　一九五五年から一九五九年

わかもの――田村泰次郎……50
留学生――當間嗣光……51
ガード――池澤聡……53
立入禁止の街――石野径一郎……55
恩納奈辺――火野葦平……56
ちぎられた縄――火野葦平……57
廃墟と拳銃――石野径一郎……60

不思議な酒壺 ―― 伊波 南哲 …… 60
第三日曜日 ―― 山之口 貘 …… 62
石をもて ―― 當間 嗣光 …… 63
暗い花 ―― 喜舎場 順 …… 64
沖縄島 ―― 霜多 正次 …… 65
沖縄の手記から ―― 田宮 虎彦 …… 69
仏桑花 ―― 新田 次郎 …… 72
軍雇用員 ―― 霜多 正次 …… 73
上陸記念碑 ―― 火野 葦平 …… 75
棒兵隊 ―― 大城 立裕 …… 77
基隆港 ―― 石川 信乃 …… 79
カナカ青年と日本兵 ―― 霜多 正次 …… 81
水平線 ―― 比嘉 千代子 …… 84
Aサインの女たち ―― 宮城 聰 …… 85

IV 一九六〇年から一九六四年

沖縄陸軍野戦病院 ―― 富田 祐行 …… 88
日ざかりの果て ―― 五代 夏夫 …… 88
沖縄 ―― 内村 直哉 …… 90
模範労務者 ―― 霜多 正次 …… 91
悲恋瓦屋節 ―― 火野 葦平 …… 93
沖縄 ―― 木下 順二 …… 94
虜囚の哭 ―― 霜多 正次 …… 96
魂魄の声 ―― 村上 元三 …… 99
琉球の孤独 ―― 石野 径一郎 …… 100
榕樹 ―― 霜多 正次 …… 101
駐在員 ―― 富田 祐行 …… 104
姫百合 ―― 田宮 虎彦 …… 107
那覇の亡霊 ―― 杉森 久英 …… 110
ボンタン実るとき ―― 伊藤 桂一 …… 111
砂糖キビ ―― 五代 夏夫 …… 112
日本観光団 ―― 赤江 行夫 …… 114
軍用道路 ―― 霜多 正次 …… 115
密林 ―― 霜多 正次 …… 117
命の森 ―― 石原 慎太郎 …… 117
那覇の木馬 ―― 五代 夏夫 …… 120

娼婦の笑い ―― 川野 彰子 …… 122

V 一九六五年から一九六九年

エカフカの祝電 ―― 五代 夏夫 …… 124
島の風物誌 ―― 伊藤 桂一 …… 126
ハブ騒動 ―― 椋 鳩十 …… 127
雲の湧く城 ―― 羽里 昌 …… 128
赤服 ―― 霜多 正次 …… 129
波紋 ―― 霜多 正次 …… 129
傷跡 ―― 嶋津与志 …… 130
台風圏 ―― 嶋津与志 …… 131
沖縄は叫んでる ―― 大橋 喜一 …… 133
沖縄航路 ―― 石野径一郎 …… 134
魂魄の記録 ―― 山下 郁夫 …… 134
南溟 ―― 山下 郁夫 …… 136
殉国 ―― 吉村 昭 …… 139
岬にて ―― 嶋津与志 …… 141
カクテル・パーティー ―― 大城 立裕 …… 143
ショーリーの脱出 ―― 大城 立裕 …… 146
守礼の国 ―― 石野径一郎 …… 149
渡嘉敷島 ―― 山下 郁夫 …… 151
神島 ―― 大城 立裕 …… 153
オキナワ武者 ―― 八切 止夫 …… 157
鎮魂花 ―― 山村 正夫 …… 158
ハブの島 ―― 富田 祐行 …… 159
ぱなりぬすま幻想 ―― 大城 立裕 …… 162
南神威島 ―― 西村 京太郎 …… 164
風浪を越えて ―― 嶋津与志 …… 166
ニライカナイの街 ―― 大城 立裕 …… 169
明けもどろ ―― 霜多 正次 …… 171
生贄の島 ―― 曽野 綾子 …… 176
小説太平洋戦争 ―― 山岡 荘八 …… 180
米軍沖縄に上陸す ―― 有馬 頼義 …… 182
沖縄、一九五〇年 ―― 有馬 頼義 …… 183
嘉手納キャンプ物語 ―― 棟田 博 …… 184

VI　一九七〇年から一九七二年

太陽を見たい――吉村　昭……186
敵前逃亡――吉村　昭……188
他人の城――吉村　昭……190
叙　勲――下田　徳幸……191
合同慰霊祭――佐木　隆三……192
シャワー・ルーム――佐木　隆三……195
部屋の中の部屋――立松　和平……197
途方にくれて――立松　和平……198
壺の中――仲宗根盛光……200
南海の王様――田代　継男……202
地鳴り――村田　拓……203
遠い島の女――三好　徹……206
月下美人――新田　次郎……207
意地ぬ出んじら――新田　次郎……209
生き残った一人――新田　次郎……211
剃　刀――吉村　昭……213
やさしい人――大城　立裕……215
弁財天堂――大城　立裕……216
玄忠のむら――菊里　宏……217
オキナワの少年――東　峰夫……220
沖縄ルート――黒木曜之助……222
復帰狂想曲……223
道の島――霜多　正次……225
島でのさようなら――東　峰夫……229
骨がやってきた――大城　立裕……231
沖縄の手記から――田宮　虎彦……232
ある神話の背景――曽野　綾子……236
夜の明ける前に――曽野　綾子……239
無　為――曽野　綾子……239
珊瑚礁の島で――佐木　隆三……241
あとがき……242
索引（作品名／雑誌・著作／人名／事項）……255